

- 【当面の目標】**
- SACLAの共用を促進し、研究手法の開拓・解析装置の開発の推進により、先導的成果を創出する。
 - 利用者ニーズ等を踏まえ、SACLAの特徴に応じた利用支援体制の確立など研究環境の充実を図り、先端的な計測・解析基盤を維持・高度化する。
 - これらにより、更なる利用者・利用分野の開拓を図り、革新的成果の創出、産業利用の開拓を図る。

SACLA共用開始以降の当面のスケジュールについて②

平成24年

平成25年

12月 1月 2月 3月 4月 5月 6月 7月 8月 9月 10月 11月 12月 1月 2月 3月 4月 5月

登録機関

採択課題通知

供用開始(2011A期)

2011B期課題募集開始

2011B期開始

2012A期課題募集開始

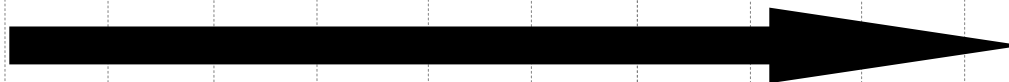
2012A期開始

文科省

公募開始予定

ヒアリング審査・課題決定予定

事業開始予定



●SACLAの位置づけ

- 世界最先端の研究開発の推進と幅広い分野への活用が期待される先端研究施設
- 優れた研究開発成果の創出や人材養成において極めて重要な施設

●SACLAが切り開く科学技術

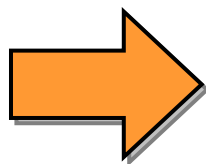
- これまで見えなかった極微細構造の解明
- これまで捕捉できなかった超高速動態の解明

●SACLAの研究推進方策

- 早期成果創出、先導的成果創出に向け、**重点戦略分野**を設定
- 成果が期待できる具体的な**戦略課題**を定め、集中的に研究開発を推進
- これまでの整備・開発の成果を最大限に活用
- 新たな可能性の芽を育てるため、一般利用枠も一定程度確保

第4期基本計画を見据えた、SACLAが目指すべき主な目標

- 課題解決型研究開発の実現
・国家基幹技術の最大限の活用
- ライフ・グリーンイノベーションの推進
・革新的創薬技術の開発
・新エネ技術開発 等
- 国際頭脳循環の拠点形成
・SPRING-8と相まって世界的研究拠点の形成を目指す



**イノベーションの推進、我が国の国際競争力の強化、
第5期科学技術基本計画につながる新たな科学の開拓に貢献**